

杏雲堂

（病院と皆様との架け橋）



病院向かいに附属研究所があります。
「がんとの共存を目指す」
基礎的医学研究を行っております。

特集

- 検診センター
- 地域連携懇親会
- 症例検討会・あんずカフェ
- 診療科案内
- 心に香る 癒しのコンサート

連載

- ・ Dr.コラム（病理部：岩屋啓一）
- ・ とくする お薬の話（薬剤科：大谷道輝）
- ・ 部門紹介（医事課）
- ・ 入院中の食事紹介（栄養管理科）
- ・ 竹重事務部長の“映画道”

「薬の飲みすぎ？」

「薬の数を減らしましょう」

年齢を重ねるにつれて、高血圧や糖尿病など病気が増えていきます。それに伴い当然服用している薬の数も増えていきます。この薬の種類が増えることが、逆に健康被害を招くことがあります。東京大学医学部の小島先生らの研究では、薬の種類が6種類以上では5種類以下と比べて副作用が50%も増加しています。高齢者では筋肉の衰えなどにより転倒や転落も増えますが、睡眠薬や高血圧の薬も影響することが知られています。転倒や転落でも、薬の種類が5種類以上になると4種類以下と比べて2倍に増加しています。厚生労働省からも今年5月に「高齢者の医薬品適正使用の指針」（総集編）が発表されました。この指針は、副作用の回避、飲み残しの改善などを目指したガイドダンスとして、医師、歯科医師、薬剤師が診療や処方の際に活用することを意図して作成されています。特に、服用している薬の種類が増加する75歳以上の

高齢者に重点をおいています。一方、薬の飲み残しは、年間500億円程度であることが昨年発表されています。病気が増えると受診している病院やクリニックが増えることから、薬が重複する場合もあります。お薬手帳も複数冊持っている患者さんがいます。このようなことから、「かかりつけ薬剤師」や「かかりつけ医」制度が推奨されています。薬について、一度薬剤師に相談してください。



杏雲堂病院
診療技術部長 薬剤科長
大谷 道輝（おおたに みちてる）



検診のお申し込み お問い合わせ

電話番号 0120-132-051 または 03-3292-0551 (直通)

- ・予約受付時間 13:00～16:00 (月～金)
- ・他お問い合わせ 9:00～16:30 (月～金)

※ 検診は予約制です。時期により大変混み合う事もございますので、ご予約はできるだけ早めをお願いいたします。

※ 予約可能な検査日は月曜日から金曜日の午前のみです。



特集 杏雲堂病院 検診センター

《健康診断の流れ》

予約

- ・お電話でお申込みください。平日午前中のご予約となります。
- ・健康診断の内容について専属の看護師にご相談いただけます。

検診当日

- ・受付時間は8:15～10:15です。指定された時間にお越しください。
- ・人間ドックの採血結果については、ご希望があれば健診終了後その日のうちに医師から説明いたします。

結果判定

- ・画像検査は各専門の医師が判定します。
- ・早めの受診が必要な方には、直接ご連絡をさしあげます。

成績表返却

- ・ご希望があれば、結果について医師が時間をとって説明いたします。
- ・「要精密検査」の項目について、検診センター経由で当院外来受診を円滑に予約できます。
- ・他院受診のための紹介状や画像のコピー(CD)を用意することもできます(有料)。

《お願い》

病院併設ということもあり、稀ではありますが「胃から出血している」など緊急度の高い患者さんが内視鏡検査にいらっしゃることがあります。その場合には、健康診断の受診者さんにお待ちいただくを得ないこともあります。申し訳ありませんが、ご了承ください。今後「待ち時間の短い健康診断」を目指して鋭意努力してまいります。

一般・企業健康診断、人間ドック、各種がん検診により疾患の予防・早期発見に努めています。



最後に

当センターは巷のきれいな、おしゃれな検診センターと比べると、こじんまりしたちょっと古いセンターです。ですが、スタッフ一同、誠実な健康診断を心がけておりますので、ぜひご活用ください。

検診の説明



《基本コース》

- ① 人間ドック：年に一度、しっかりとチェックしておきたい方向け
- ② 生活習慣病健診：胃の画像検査も含めた、基本的なところはおさえおきたい方向け
- ③ 定期健康診断：胃の画像検査なしの、どちらかといえば若い方向け
- ④ 雇用時健康診断：新しい一歩を踏み出す方向け

《オプション》

- 子宮がん検診：内診、細胞診、コルポスコピー検査、ヒトパピローマウィルス検査、経膈超音波検査など
 - 乳がん検診：視触診、マンモグラフィー、乳腺超音波検査
 - 肺がん検診：胸部CT、喀痰細胞診
 - 胃がん検診：ヘリコバクターピロリ菌抗体検査とペプシノーゲン検査の組み合わせ
 - 大腸がん検診：便潜血
 - 腫瘍マーカー：消化器系のがんや肺がん、婦人科系のがん、前立腺がんなどの各腫瘍マーカー、男性セットや女性セットもあり
 - 上部・下部内視鏡検査
 - 腹部超音波検査
 - 骨密度検査、アレルギー検査、頸動脈超音波検査、頭部MRI・MRA、各種CTなど
- * 単独で受けられる検査もあります。詳細についてはお問い合わせください。



検診センター長：大城 雅也

昨年度はのべ7742人の方に、当センターの健康診断を受けていただきました。日ごろ当院に通院していらっしゃる方が、生活習慣病のチェックをするために受けられる場合もあります。また神田駿河台という場所柄、企業の方の定期健康診断にも活用いただいています。職場から近いのでそのままお仕事に戻っていたこともできるのは当センターの大きな強みです。地域の方の健康維持に貢献するべく、千代田区民の方の区民健診も行っています。もちろん企業や区を通さず個人でお申し込みされる方もお待ちしております。お電話いただければ受診内容について専属の看護師に相談することができますので、お気軽にお問い合わせください。

健康診断について



成績表

《健康診断後精密検査のため当院を受診予約された方》

	人数(名)	
	2016年度	2017年度
内科	90	115
糖尿内科		23
消肝内科	88	82
呼吸器科	31	36
循環器科	62	21
腫瘍内科	2	5
血液内科	1	
消化器外科	61	72
乳腺外科	301	291
婦人科	77	67
泌尿器科	4	23
整形外科	1	
形成外科	1	2
合計	719	737

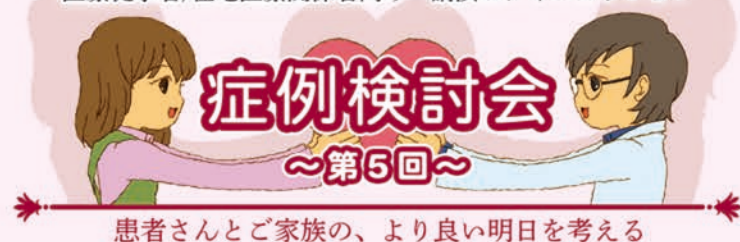
当院検診センターの特長

やはり病院内に併設されているということが当センターの一番の特長です。画像の読影はそれぞれ専門家の医師が行っており、精度の高い読影が行えているものと自負しています。また、早めに受診が必要な場合には、すぐその場で外来にご案内することが可能です。これまでに、心電図検査で不整脈が見つかった方にそのまま循環器内科を受診していただき、不整脈を止める処置を行って帰っていただいたこともありました。また、内視鏡検査で内服が必要と判断された方には、その日のうちにお薬を処方し、内服をはじめ

キャンペーン企画

年度の終わりなど比較的余裕がある時期にお得に受けていただける特割コースなどを企画中です。来年度には新しい内容でご案内できるよう、準備いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。

いただくこともあります。診察時にご相談いただければ、症状にあわせた科の受診のご予約を取っていただくことが可能です。外来を受診するのは勇気がいるという方、主治医がいないという方、主治医がいないという方も是非一度受診なさってみてください。



症例検討会

～第5回～

患者さんとご家族の、より良い明日を考える

<ご意見・ご感想 抜粋>

- 整形外科疾患は高い頻度で目にする疾患だと思った。また、ステロイドと骨の関係や、問診、触診のポイントも同えてとても良かった。
- 分かり易い画像が多く、理解しやすかった。
- MRI・動画等を含めて、臨床に即した講演であり、勉強になった。
- 在宅では、簡単な運動を利用者さんとやることが多いので、教えていただけると良かった。

- 脊椎についても取り上げていただきたい。
- これからの日常診療に、すぐ役立ちそう。



講師：
杏雲堂病院 整形外科
科長 堀江雅史

日時：2018年9月28日（金） 19:00～20:00

場所：杏雲ビル2階 佐々木記念ホール

対象：地域医療従事者・在宅医療関係者

テーマ：「膝関節疾患の診断と治療」

～ 臨床現場で遭遇しやすい疾患や外傷を中心に ～

膝関節疾患の診断と治療

膝関節は人体で最も大きな関節であり、歩く・立ち上がる・しゃがむ・走るなど多くの基本動作に深く関わっており、その機能に障害が生じると生活の質（QOL）は大きく低下します。

今回の症例検討会では、膝関節疾患のなかでも、臨床現場で比較的遭遇することの多い疾患や外傷を中心に取り扱い、その病態と診断方法、治療方法について、実際の症例を提示しながらご紹介いたしました。

症例検討会

5回

杏雲堂病院



脳の機能障害を伴う患者さんへの関わり

交通事故や転落事故、脳疾患等による『記憶障害』『注意障害』『遂行機能障害』『社会的行動障害』などを抱えた患者さんが在宅へ移行するまでの関わり方について、具体的な症例を通して地域連携の有り方を皆様と共に考える勉強会を開催いたしました。



脳疾患等をもつ患者に対するリハビリテーション
～入院から在宅退院に向けた関わり～
リハビリテーション技術科 作業療法士：高橋 奈津子

患者さんとの関わり
腫瘍内科 医長：佐々木 政興

<ご意見・ご感想 抜粋>

- 脳の機能障害等についての検討会は地域で少ないため非常に勉強になった。
- 脳の機能障害等のある患者さんの在宅へ帰すタイミング、退院後のリハビリ等学びを深めることができた。ケアマネ選定について貴重な意見を聞くことができた。
- Dr、病棟リハスタッフの方との意見交換ができることは大変貴重な時間で有難く思った。病院と在宅の距離が縮まってきていると感じた。

日時：2018年7月26日（木） 18:00～19:00

場所：杏雲ビル2階 佐々木記念ホール

対象：地域医療従事者・在宅医療関係者

テーマ：「脳の機能障害等を伴う患者さんへの関わり」～ リハビリの実践と在宅への移行～

※『あんずカフェ』とは、医療従事者や在宅医療関係者向け「地域合同勉強会」の愛称です。



地域合同勉強会 ～第2回～

法人佐々木研究所 附属杏雲堂病院 地域連携懇親会

顔の見える
医療連携を目指して

地域連携懇親会

杏雲堂病院
相馬正義院長による開会挨拶

2018年9月5日（水）19時より銀座アスターお茶の水賓館にて、「2018年度杏雲堂病院地域連携懇親会」を開催し、56施設（94名）のご参加をいただきました。

はじめに、相馬院長の開会挨拶ではじまり、続けて神田医師会会長林先生、小石川医師会会長中村先生より来賓代表挨拶をいただき、日本橋医師会会長津布久先生による乾杯のご発声により、懇親会が開会しました。

会中より各診療科長による科の特徴を説明したほか、5月に開棟した「緩和ケア病棟」や「地域包括ケア病棟」の機能等についてご説明させていただきました。

地域連携に携わる医師・看護師・医療ソーシャルワーカー等の多職種が一同に集まり、相互に有する医療機能を理解し、質の高い医療環境を地域へ還元する「顔の見える連携の場」として、ご活用いただけたのではないかと思います。

約2時間という短い時間の中で、大変有意義な情報交換の場となり、ご参加いただいた全ての方に感謝申し上げます。

（地域連携室）



司会：消化器外科
川本潤 部長

乾杯と情報交換

各診療科の特徴説明



内科

専門医と総合診療医の融合により、**どんな病気の患者さんに対しても良質な医療を提供**できる体制が整っています。リウマチ性疾患や糖尿病を含む生活習慣病、倦怠感や浮腫み、持続する微熱など臨床診断が必ずしも明らかではない症例にも対応いたします。

【主な診療疾患】・呼吸器疾患・リウマチ膠原病・内分泌代謝疾患・高血圧・腎臓病・アレルギー・その他内科一般

当院の内科についての詳細は → 内科特集：広報誌Vol.9参照



消化器内科

当院の内視鏡検査の特徴

- ・苦痛のない検査：鎮静剤/鎮痛剤を用いた無痛内視鏡・拡大/細径/経鼻スコープ
- ・質の高い検査：拡大観察による詳細な評価・色素内視鏡
- ・迅速な検査と治療：胃カメラと大腸カメラの同時施行/迅速な治療計画
- ・質の高い内視鏡治療：ポリープ切除 当日/1泊/2泊・ESD 1週間

苦しくない胃カメラや、ピロリ菌については → Drコラム：広報誌Vol.9参照



肝臓内科

大学病院にひけを取らない水準で、**患者さんにとってベストな医療を提案**します。

- ・肝がん診療：無痛ラジオ波焼灼術/肝動脈塞栓術/肝持続動注化学療法、分子標的治療
- ・肝炎診療：C型肝炎/B型肝炎/脂肪肝
- ・肝硬変治療：腹水、肝性脳症に対する治療

ラジオ波治療他、特色ある治療についての詳細は → 消化器内科・肝臓内科特集：広報誌Vol.6参照



腫瘍内科

当院の腫瘍内科 ～3本の柱～

- ・プレジジョンメディシン：最先端の情報（エビデンス）に基づき、患者さんの希望を最大限重視し、高いスキルを持って、**最善の治療**を提供します。
- ・ゲノム医療：遺伝子パネル検査や遺伝子相談等、**専門施設とも連携**しています。
- ・シームレスな緩和ケア：**積極的がん治療から緩和ケア**まで、決して最期まで見放しません。

杏雲堂がん何でも相談室については → 広報誌Vol.2参照 緩和ケア病棟については → 広報誌Vol.7参照



消化器外科

当科が得意としているもの：「**腹腔鏡下手術**」「**肝胆膵領域手術**」
特に癌に対しては、早期であれば、消化管内科と連携して内視鏡的治療を行い、手術が必要であれば、可能な限り創が小さく、術後の回復が早い腹腔鏡下手術を行うようにしています。また、遠隔転移（肝臓、肺、骨などへの転移）を伴う消化器癌に対しては、腫瘍内科と連携して**集学的治療（手術と抗がん剤投与の組み合わせ治療）**を行っています。

腹腔鏡下手術や集学的癌治療についての詳細は → 消化器外科特集：広報誌Vol.4参照



整形外科

整形外科では骨、関節、靱帯、軟骨、神経、筋肉等のいわゆる運動器疾患や四肢外傷全般を幅広く扱います。当科では、特に**下記疾患の治療を専門**としています。

- ・膝関節疾患：変形性膝関節症/半月板損傷/前十字靱帯損傷/膝蓋骨脱臼/リウマチ変形
- ・足関節・足部疾患：変形性足関節症/距骨骨軟骨損傷/外反母趾/足部変形、リウマチ足
- ・脊椎疾患：腰部脊柱管狭窄症/腰椎変性すべり症/椎間板ヘルニア/圧迫骨折・偽関節

当院整形外科の主な手術については → 整形外科特集：広報誌Vol.8参照



婦人科

婦人科診療は、主に婦人科の良性疾患と悪性疾患を対象としております。手術療法では、内視鏡手術（腹腔鏡下手術等）を積極的に施行しています。とくに、3Dハイビジョン内視鏡を用いた**新しい腹腔鏡下手術**を開始しています。また、子宮頸部上皮内腫瘍に対して**妊孕性温存能の高いPDT（光線力学療法）**を施行しています。

PDT療法他、特色ある治療についての詳細は → 婦人科特集：広報誌Vol.3参照



乳腺外科

主に乳がんや乳腺良性変化（乳腺症・線維腺腫・のう胞・他）などの乳腺疾患全般について、診断と治療を行っています。大学病院、がん専門病院、近隣のクリニック、健診施設と幅広い連携を構築し診療を行うことを目指しています。また、検診センターとの連携を密にすることで、**乳がん健診の精度向上とシームレスな患者さんの往来**を実践しています。

最近の乳がんの手術については → Drコラム：広報誌Vol.8参照

外来担当医表 2018年10月現在

※ ★印は完全予約制 ※ 赤字は女性医師

科 名		月	火	水	木	金	土（午前）
内 科	午 前	横江 勇 【リウマチ膠原病】	馬島 徹 【呼吸器】 (第2,4,5) 中川 武正 【アレルギー】 (第1,3) 根本 昌実 【糖尿病】	相馬 正義 【総合内科】 林 悠太 【総合内科】 (第1,3) 三浦 勝浩 【血液】 馬島 徹 ※第2,4は11:00まで 【呼吸器】	唐澤 博美 【リウマチ膠原病】	馬島 徹 【呼吸器】 (第2,4) 橋本 修 【呼吸器】 (第1,3,5) 菱木 三佳乃 【内分泌・糖尿病】	(第1,3) 菱木 三佳乃 【内分泌・糖尿病】 (第3) 根本 昌実 【糖尿病】
	午 後	横江 勇 【リウマチ膠原病】 飯島 裕基 【呼吸器】 永峯 翔太 【糖尿病】	—	相馬 正義 【内分泌・腎臓・高血圧】	清水 貴子 【リウマチ膠原病】 金井 恵美子 【呼吸器】 小林 久美 【糖尿病】	清水 貴子 【リウマチ膠原病】 望月 晶史 【呼吸器】	
消化器・ 肝臓内科	午 前	磯村 好洋	—	佐藤 新平	近藤 祐嗣	建石 良介	—
	午 後	佐藤 新平	(第1,2,4,5) 小尾 俊太郎	—	—	河井 敏宏	
腫瘍内科	午 前	佐々木 政興	河野 勤	尾野村 麻以	佐々木 政興	河野 勤	(第1,3) 渡辺 亨★
	午 後	和泉 宏昌 【緩和ケア外来】	河野 勤	尾野村 麻以	佐々木 政興	和泉 宏昌 【緩和ケア外来】	
循環器 内 科	午 前	横山 勝章	大城 雅也	—	大城 雅也	—	(第1) 浅田 健一 (第3) 大城 雅也
	午 後	稲葉 俊郎	大城 雅也	浅田 健一	大城 雅也	大城 雅也	
消化器 外 科	午 前	山田 英幸 ※10:30まで	川本 潤	—	山田 英幸	内 玲住那 川本 潤 【胆石症外来】	—
	午 後	—	山田 英幸 川本 潤★	—	内 玲住那 (第1) ストマ外来★	—	
呼吸器 外 科	午 前	—	—	—	似鳥 純一	—	—
	午 後	—	—	—	—	—	
整形外科	午 前	平井 高志 【脊椎・一般】	堀江 雅史	片桐 洋樹 【膝・スギ・ツ・一般】	小沼 博明 【骨粗・脊椎】	星野 ちさと 【股関節・リビ・リ・一般】	—
	午 後	山賀 美芽	小沼 博明 ※14:30～ 【骨粗・脊椎】	片桐 洋樹	小柳 広高 【腫瘍】	猪瀬 弘之 【骨粗・脊椎】	
泌尿器科	午 前	—	—	—	—	—	—
	午 後	—	藤井 靖久	—	—	松岡 陽	
婦人科	午 前	(第2,4) 坂本 優 (第1,3,5) 馬屋原 健司 (第1,3,5) 小屋松 安子	坂本 優★ 麻生 武志 (第1,2,4,5) 原野 尚美 (第3) 小池 勇輝	田中 忠夫 原野 尚美 横須賀 治子 ※10:30～	馬屋原 健司 (第1,2,4,5) 小池 勇輝	馬屋原 健司	(第1,3) 坂本 優★ (第1,3) 馬屋原 健司★ (第3) 小池 勇輝★ (第1) 小屋松 安子★
	午 後	(第2,4) 坂本 優 (第1,3,5) 馬屋原 健司	坂本 優★ 麻生 武志 (第1,2,4,5) 原野 尚美 (第3) 小池 勇輝	坂本 優★ 田中 忠夫 (第3) 原野 尚美 (第2,4,5) 小屋松 安子★	坂本 優★ 馬屋原 健司 (第1,2,4,5) 小池 勇輝	馬屋原 健司	
乳腺外科	午 前	田辺 真彦	—	佐藤 隆宣★	(第1,3,5) 小田 美規	池田 達彦	—
	午 後	田辺 真彦	小田 美規	佐藤 隆宣★	—	池田 達彦	
皮膚科	午 前	—	—	—	—	—	—
	午 後	—	落合 豊子	—	—	—	
放射線科	午 前	—	—	—	—	—	—
	午 後	土器屋 卓志	土器屋 卓志	—	吉田 佳代	西村 修一	

当院は予約制にて診察を行っておりますが、予約外の患者さんにも対応いたします。予約なしの場合は、予約患者さんが優先となりますのでお待たせする場合がございます。

＜外来予約＞

電話番号：03-3292-2058（外来予約センター直通）
受付時間：（月～金）9:00～17:00 （土）9:00～12:00

診療科
案内

杏雲堂病院の診療科と、各科の特徴を紹介します

岩屋 啓一（いわや けいいち）
 杏雲堂病院 病理部長 サンプルセンター長
 日本病理学会認定病理専門医・研修指導医
 日本臨床細胞学会細胞診断専門医
 東京医科大学兼任教授 専門分野：病理診断学

2つの「へそ」

病理部 病理診断科：岩屋啓一

晩年の父には2つの「へそ」がありました。といひましても本物の臍が新たに発生したわけではなく、skin tag（皮膚がよれたもの）があたかもへそみたいに飛び出したものです。へそが2つあると言ひ出したのは父で、生前の自慢(?)でした。作ったのは医学部3年生であった私で、父に腹部の腫瘍がみつかり母校の付属病院で手術をお願いしました。ご執刀いただいた溝口修身先生（東京医科歯科大学出身、現溝口クリニック院長）の手術は圧倒的で、難しい術式が神業的に進行しました。手術が終了する最後に、見学していた私に「皮膚を縫ってみるか」、そして医学生が初めて皮膚を縫うのを辛抱強く見守って下さり「お腹のなかはちゃんと縫ってあるから、まあいいか」と妥協を許さない神早の作業とは違って鷹揚でいらつしやりました。術後の病理組織検査の結果、主治医から父の余命は半年と家族に言ひ渡されました。その当時は、悪性であった場合には本人に告知はなく、家族のみ告げられるのが社会通念でした。なぜ余命半年なのか、今度は病理の先生に特別にお願いいただきましました。壁深達度から予後

を割り出すわけですが、顕微鏡下では消化管の壁のなかにたくさんの癌細胞がいて、レポートに書かれていたより深い部分にまたま癌をみつけてしまいました。病理の先生からは大変にほめていただいたのですが、そのかわりに父の余命は3か月に短縮され、病理データの残酷さに悲しい思いをしました。ところが、父の腫瘍はいつまでたっても再発せず、父は自分が悪性腫瘍であったことを知らずに術後35年目に自宅にて家族に見守られながらその生涯を全うしました。昨今、個別化医療やゲノム診療が急速に進歩して、嬉しいことに父が長生きした理由をデータとして説明することができると時代が目前です。杏雲堂病院では、病理医がスタッフの一員として協力し合い、様々な場面で健康を改善あるいは維持するために最新の医療情報を解りやすく提供いたします。同時に、医学がいくら進歩しても、客観的な事実が患者さんに悲しい想いをもたらしえることを戒めつつ、それでも『へそ』よりはずっとましな医療を提供することを折に触れて考えています。

2018年8月28日（火）15:00～
 第1部：9階 リハビリルーム
 第2部：8階 緩和ケア病棟デイルーム
 オカリナ演奏&バレエ舞踊

杏雲堂病院音楽会Vol.3

心に香る
癒しのコンサート

<出演>

オカリナ演奏：茨木 智博 さん
 バレエ舞踊：藤田 直子 さん
 ピアノ伴奏：氏家 彩弥乃 さん
 矢田 絃子 さん

<プロデュース>

バレエ・フレイグランス
 （中原 由美子 さん）

ピアノ伴奏の氏家彩弥乃さん、矢田絃子さんとオカリナ演奏の茨木さん、そして妖精のような美しい衣装に身を飾られたバレエ舞踊の藤田直子さんの登場で、いつものラウンジが華やかな舞台に一変してしまいました。それはまるで、以前美術館で観たルドンのパステル画の花園のようで、陰影のない眩い光だけで構成された美しい絵画のようでした。そして、そのしなやかで長い手足の先は、受粉を待つ花々のあいだを舞う蝶のように、あるいは、小鹿の伸びやかな足先が雨上がりの露に濡れた草原を無邪気にダンスするかのよう私たちの創造力をかきたててくれました。

これは、オカリナという楽器を知り尽くした奏者である茨木さんでなければ出せない音なのでしょう。オカリナという楽器をとおして、茨木さんの思いや感情が伝わってくるのです。

オカリナはまるで果実のように手にすっぽりと収まるほどの小さな管楽器ですが、そのキューブな見た目からは想像がつかないほどの豊かな表現力があります。それはまるで、小鳥が歌っているかのように、あるいはむせび泣く感情を吐き出すかのように、私たちの胸に深く、静かに染み込んでいきます。

オカリナ 歌う果実



リップクリームの選び方と使い方

寒くなってくると、唇が荒れやすくなります。これは唇が他の部位に比べて皮膚が薄いからです。皮膚の表面はレングスを積み重ねた層のような「角層」で構成され、バリアとして水分蒸発を防いでいます。この角層は顔は10層以下であるのに対し、手足は50～100層と厚くなっています。手足が冬にひび割れるのは、角層が厚いために水分が表面まで届かないためです。これを防ぐために、手足は汗をかきやすくなっています。唇は薄く粘膜に近い構造をしています。赤く見えるのは血管の色です。顔は体の中で最も角層が薄く、水分が蒸発しやすいのですが、唇はその3倍も多く水分が蒸発します。そのため、リップクリームが不可欠です。

リップクリームは「化粧品」「薬用」および「医薬品」の3種類に分類されます。薬用や医薬品は化粧品と違って、炎症を和らげる成分やビタミンが配合されています。唇が荒れていない時は化粧品、荒れてきたら程度に応じて薬用や医薬品を選ぶといいです。化粧品は薬用や医薬品に比べて添加物が多く、かぶれることがあるので注意してください。メントールもかぶれの原因物質の一つです。形状もスティック型やチューブ型など多くあります。スティック型は直接唇に塗ることができて簡便ですが、唇の水分がスティックに残ると細菌が繁殖する原因となることもあるので、適宜ティッシュなどで先端を拭いてください。リップクリームを塗るときは、横ではなく、面倒でも縦にしわに沿って塗るようにしてください。

大谷 道輝（おおたに みちてる）：診療技術部長・薬剤科長

薬学博士 東京大学附属病院・東京通信病院を経て、前年度より杏雲堂病院薬剤科長就任。多数の書籍執筆や、TV番組出演経験有



～第10話～



9階リハビリルームでのオカリナ演奏とバレエ舞踊

オカリナ奏者
茨木智博さん

8階緩和ケア病棟デイルームでのオカリナ演奏とピアノ伴奏

曲により
さまざまなオカリナを
使い分けます

入院中の食事紹介

Illustration: M.Saikawa

栄養成分

エネルギー 657kcal
たんぱく質 19.4g
脂質 21.4g
塩分 3.0g

くいしんぼう渡辺
連携室広報誌担当
(新米パパ)
好きなきのこ
しいたけ

くいしんぼう齊川
広報誌編集長
(主婦歴10年超)
好きなきのこ
えのき しめじも好き

栄養管理科長
津口

しめじは漢字で「占地」または「湿地」と書きます。意味は字のごとく湿地に一面にたくさん生育するからと言われている。

～ 栄養管理科PRESENTS ～ 今月の献立 PICK UP 第9章

献立

チキンライス 鶏キノコソース ポテトサラダ
菊花漬け コンソメスープ アールグレイ紅茶ゼリー



2018年 10月 5日 昼食

栄養管理科
楠山

実りの秋、そして食欲の秋になりました。秋の味覚の一つと言えはきのこです。きのこはカロリーがほとんどなく、食物繊維が豊富な健康的な食材とされています。今回は鶏肉のソテーに、きのこをたっぷり使用したデミグラスソースをかけました。うま味もアップし、食べ応えもばっちりです。

今後の予定

「第7回 症例検討会」

日時：2018年11月27日（火）
19：00～20：00

場所：杏雲ビル2階 佐々木記念ホール
対象：医療従事者・在宅医療関係者
講師：杏雲堂病院

乳腺外科科長 池田 達彦
テーマ：乳癌に対する初期治療
～ 術前化学療法と乳房温存療法について～

「第4回 あんずカフェ（地域合同勉強会）」

日時：2019年1月24日（木）
18：00～19：00

場所：杏雲ビル2階 佐々木記念ホール
対象：医療従事者・在宅医療関係者
テーマ等詳細が決まりましたら
ホームページにてご連絡いたします。

予防接種のご案内

< 季節性インフルエンザ予防接種 >

2018年10月9日（火）～ワクチン終了まで

- ・一般の方：4,800円
 - ・当院受診中の方：3,500円
 - ・千代田区高齢者インフルエンザ予防接種：無料
- ※詳細はホームページをご覧ください。



心に香る 癒しのコンサート Vol.5

2018年12月18日（火）
杏雲堂病院 9階リハビリルームにて
クリスマスコンサートを開催いたします。
お気軽にお越しくださいませ。



部門紹介 File-9

医事課

病院を支えることは、患者さんを支えること
” 緑の下の力持ち ” 医事課です！



医事請求係

医事請求係は、計4名にて入院診療費の計算やレセプト請求を中心に患者さんから信頼される医事請求係を目指し、全員一丸となって日々業務に取り組みいております。

患者サービスの向上として、接遇対応の向上を図る事を目指すとともに、全員が請求内容の知識を向上させ、適正な診療報酬請求に努めております。更に全ての診療報酬の施設基準・算定条件を把握し、新規診療報酬や施設基準の獲得を目指しております。

また、医事課が力を入れる医事データ（請求・売上情報）を医師や看護師、診療支援部門へ提供しお互いが共有することで、医師や医療スタッフの補助となり、結果として診療の質の向上や効率的な多職種協働に繋げられるよう努力しております。

診療情報管理係

診療情報管理係は、膨大な診療記録の保管と運用が適正に行われるように管理する部門です。主な業務内容は、診療記録の保管および量的・質的監査、国際疾病分類統計、がん登録、統計分析などの業務を行っております。

患者さんと接する機会はなく、診療情報と向き合う地味な作業ですが、医師をはじめ病院の職員に様々な情報を提供することにより、「医療の質があがる」それは患者さんに繋がることだと思ひ、日々、3名の専任の診療情報管理士が業務を行っております。

診療情報管理士とは・・・人の健康（health）に関する情報を国際統計分類等に基づいて収集・管理し、データベースを抽出・加工・分析し、様々なニーズに適した情報を提供する専門職種です。

医師事務作業補助係

医師事務作業補助者をこ存じない方も多いと思います。名前の通り、医師の事務作業を補助し、医師が診療行為に集中できるようサポートを行う職種です。当院では現在8名の医師事務作業補助者が勤務しております。

医師の指示と確認のもとに、これまで医師が行っていた診察時カルテ入力代行、診断書や証明書といった文書の代行作成を行っております。医師が医師事務作業補助者に期待することは年々高度化してきておりますので、その期待に応えていくために、個々のスキルアップや業務拡大が必須となり、多職種協働によるチーム医療が今や重要視される医療現場でその存在意義を存分に発揮していきたいと思ひます。





スリー・ビルボード に打ちのめされる

これにはやられた。激しく心を揺さぶられ、感動が収まらない。スリー・ビルボードがギンレイホールで上映されたのは7月後半。連日異常な暑さが続いていた頃だ。僕は観るなり脳天に楔を打ち込まれた位に圧倒され、一気にのめり込んでしまった。ギンレイホールでは同一作品(2本立て)の上映は2週間サイクル。この間に3回通い詰め、更に既に発売されていたブルーレイを即買い込んで、家族を巻き込んで繰り返し鑑賞。今日までに通算7回観たところである。そして観る度に新たな発見と感動があり、更に繰り返し観たいとの欲求に駆られている。

ストーリーもユニークなものだ。アメリカ南部のミズーリ州。とある田舎の母親がさびれた道路脇に突然、巨大な真つ赤な3枚の広告板を掲げるところから始まる。その広告板には地元警察への痛烈な批判が書かれていた。娘が7カ月前に極めて残忍な方法で殺害されたのに、地元警察は真剣に捜査を

進めていないと、母親が地元の警察署長を名指しで批判した広告板だった。批判された警察署長は住民の人望が厚く、その上が治療費中で余命が長くないことが知れ渡っていただけに、彼女に批判が殺到。特に怒りが収まらなかったのは署長を父親のように慕う黒人差別主義者の暴力警官だった。母親もさる者、住民の批判や警察の圧力にも一歩も引かず、一触即発状態で繰り広げられる想像を絶する人間模様と劇的にして予測不可能な展開に一瞬たりとも目が離せなくなる。そもそも娘を虐殺した犯人は捕まるのだろうか。

人間の本质をどこまでも掘り下げた稀有な映画

人間描写が生半可じゃない。ここまで人間の本质を掘り下げた映画も稀だ。登場人物が全員、一筋縄ではいかない癖のある人間ばかり。その上、登場人物の心のありようが微妙に変化し、変容を来たしていくので、深みはどんどん深遠さを増すことになり、観ている方は本当にこのドラマの奥深さ、人間観察眼の尋常じゃない深みに驚きを禁じ得なくなる。

主役はフランシス・マクドーマンド。知る人ぞ知る名女優。「フアゴ」でアカデミー主演女優賞を獲得し、今回この映画で二度目のオスカーを獲得。美人とは程遠く、粗野で暴力的なウルトラおばさんを演じ切る。その存在感と抜群の演技力が周囲を圧倒。批判される警察署長役も素晴らしいが、彼を慕う暴力警官役のサム・ロッ

クウェルが凄い。これでアカデミー助演男優賞を獲得したが、本当にこれは必見の演技。そして何と言っても監督と脚本のマーティン・マクドナーだ。私はこの人を知らなかったが、ものすごい手腕で、これから世界の映画シーンをリードする逸材になると信じて疑わない。元々イギリスの演劇界では著名な人で、自ら戯曲を書き、演出もする演劇界の天才らしい。だからこれまでのシナリオが描けたんだと納得。それほどこの映画の中で語られる会話は奥が深い。ほんの短い一言、一言に生命が宿り、心の琴線を刺激してやまない。涙も止まらなくなる。

映像上のテクニクもすごく、シネフィルを狂喜させる。ここにはほとんどないワンシーンワンカット(長回し)が出てくる。その他にも驚異的なテクニクが目白押しだが、そんなことはどうでも良くなってしまいう程、内容そのものが素晴らしい。こんなに対立し、いがみ合う人間模様ばかり描かれるのに、とどのつまりは愛。最後は愛に尽きてしまう。暗くやり切れない映画のようで、愛はどこまでも深く、救いの光は見えそう。映画の登場人物以上に、この映画を観る者も心の変容を迫られることに。近年稀にみる真の傑作だと断言したい。音楽がまた最高だ。



『スリー・ビルボード』DVD発売中
¥1,905+税 20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン

<編集後記>

キョウウンガーの作者です。私の考えるヒーローとは、普段は目立たなくても、緊急事態となったら、突如覚醒し、超人的な行動で活躍する人のことです。幼い男の子を救出したスーパーボランティアのおじさんみたいな人です。スマートでハンサムでなくても、本物のヒーローですよ。

私たちは、その時その場所で、要求された能力を備え期待された成果を出せる人を要望します。

私も患者さんのために陰ながら頑張りたいと思います。(N.Sasaki)

杏雲堂 Vol.10

発行：杏雲堂病院 広報委員会
発行日：2018年10月31日

ご意見ご感想は
k-kouhou@po.kyoundo.jp
までお寄せください

公益財団法人佐々木研究所附属 杏雲堂病院

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台1-8

TEL：03-3292-2051(代表)



最新情報は公式HPへ

[URL] <https://www.kyoundo-hospital.jp/>



杏雲堂病院

検索

外来のご予約

外来予約センター電話番号

03-3292-2058(直通)

予約受付時間

月～金・9:00～17:00

土・9:00～12:00

検診のご予約

検診センター電話番号

0120-132-051(フリーダイヤル)

03-3292-0551(直通)

予約受付時間

月～金・13:00～16:00

患者さんご紹介等

地域連携室連絡先

TEL:03-3292-2054(直通)

FAX:03-3292-1300(直通)